

畜産収益力強化対策事業費補助金について  
 (令和4年度繰越明許費)

<報告の要旨>

令和4年度に補正予算計上し、2月県議会で繰越明許費として承認いただき、令和5年度に執行予定でありました畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(畜産クラスター事業)については、国との協議の結果、一部事業が要望見送りとなるとともに、採択事業についても事業費が精査されたため、同予算の一部が不用額となりますので報告します。

1 事業の概要

国の令和4年度補正予算として計上された畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(畜産クラスター事業)の施設整備事業は、本県の畜産収益力の向上のために下表のとおり、施設整備を支援するもの。

<繰越理由>

当該事業は「総合的なTPP等関連政策大綱」を踏まえ、国の令和4年度補正予算事業として措置されたものである。要望調査の関係機関や国との調整に時日を要するため、年度内に事業完了ができないことから、事業の繰り越しを申請したもの。

2 これまでの経過と対応

(1) 第1次要望調査 (令和4年11月~12月)

取組主体の要望について、期日内における協議会からの事業実施計画の申請には至らなかった。

(2) 第2次要望調査 (令和5年2月~3月)

2協議会4件の事業実施計画について、近畿農政局と協議を行った後、4件のうち3件について、事業費の精査の上、申請を行ったところ、国からの割当内示は当初予定(5月下旬~6月中旬)からは遅れたものの、3件とも採択され7月に内報、9月に内示および計画承認がなされた。

(単位：千円)

事業実施主体	取組主体	整備施設名	2月補正予算・繰越額		2次要望内示額	
			総事業費(税込)	うち国庫	総事業費(税込)	うち国庫
グリーン近江大中の湖地域畜産クラスター協議会	3件	I 肉用牛育成牛舎 1棟(木造)	110,000	50,000	58,174	15,694
		II 家畜排せつ物処理施設 1棟(木造)	66,000	30,000	—	—
		III 肉用牛肥育牛舎 1棟(木造)	28,600	13,000	27,899	8,254
日野町畜産クラスター協議会	1件	IV 肉用牛肥育牛舎 4棟(鉄骨) 家畜排せつ物処理施設 3棟(鉄骨)	735,216	334,189	713,050	272,211
2協議会	4件	合計	939,816	① 427,189	799,123	② 296,159

(3) 随時要望調査 (令和5年11月まで)

2次要望調査における未申請1件については、今後の事業実施について協議会への確認を行ったが、今年度の事業実施は断念された。

[不用額(131,030千円)]

= 2月補正予算・繰越額①(427,189千円) - 2次要望内示額②(296,159千円)

3 今後の対応

2協議会3件の採択分については、年度内に事業完了できるように適正な予算執行を行うとともに、今後、各協議会から要望される計画について、関係機関と連携した助言指導を行い、畜産農家の施設整備が実現できるよう継続した支援を行います。

なお、事業実施にあたっての入札により、入札残も生じることとなります。